

日本骨髄バンクの現状（2025年7月末現在）

※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	2025年6月	2025年7月	現在数	累計数
ドナー	2,748	2,766	564,633	1,006,589
患者	197	218	1,728	71,772

<年代別ドナー登録者現在数>

約43%	10代	5,314
		*うち7月新規登録者は429人
	20代	99,306
	30代	137,583
	40代	208,707
	50代	113,723

<7月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	656人
献血併行型集団登録会	2,071人
集団登録会	0人
その他	39人

採取数	2025年6月	2025年7月	累計数
骨髄	54	60	27,270
末梢血幹細胞	28	46	2,581
合計	82	106	29,851

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

中国電力労働組合様よりご寄付をいただきました

8月4日、猛烈な暑さの中、中国電力労働組合副執行委員長の
中嶋謙二様、組織制作部長の神ゆりえ様が、今年もご寄付贈呈の
ために骨髄バンクをご来訪くださいました。

同組合様には、1996年からこれまで多大なご寄付をはじめ、
早期のドナー休暇制度導入や組合員の方々への普及啓発活動など、
多岐にわたる継続的なご支援をいただいております。
当法人が抱える課題、若年層のドナー登録者を増やすための取り
組み、また若年層ドナーが提供するために学校や仕事を休めるような
ドナー公欠・休暇制度導入への働きかけ等、有意義な情報共有の場と
なりました。

これからも引き続き骨髄バンクを応援いただけるとのこと心より
感謝申し上げます。



（公財）日本骨髄バンク 中四国地区事務局の移転について

地区事務局統合の一環として、9/1（月）より中四国地区事務局が大阪市の近畿地区事務局と同じフロア
に移転します。

移転に伴う業務時間や電話/FAX開通の予定は以下のとおりです。

【8月29日(金)】

正午以降は業務休止。FAX/電話不通。

【8月30日(土)～9月1日(月)午前中】

業務休止。電話/FAX不通。

【9月1日(月)午後(予定)】

午後1時より新住所で通常業務開始。

滋慶学園COMグループ2025年度ミュージカル結団式が各地で開催

滋慶学園COMグループ各校は長年に渡り骨髄移植を題材としたミュージカル「明日への扉」「Hospital Of Miracle」を上演し、その会場での募金を当法人に毎年寄付してくださっています。

「明日への扉」は6月に大阪・関西万博でも上演されました。

6月下旬から7月上旬に、その滋慶学園COMグループの各校（放送芸術学院専門学校、大阪アニメ・声優&スポーツ専門学校、福岡スクールオブミュージック&ダンス専門学校）の結団式が開催され、学生の皆さんや講師・スタッフの方々が参加されました。

結団式の当日は骨髄バンクの現状や移植患者さんなどの語りべ講演を熱心に聴講され、命の大切さと、生きたい！と願う患者さんへの思いを新たにしていました。

「明日への扉」は9月5・6日に東京公演が、10月10・11日に大阪公演が行われます。

また、「Hospital Of Miracle」は10月8・9日を皮切りに、福岡・西宮・仙台・大阪・名古屋の各都市で上演予定です。

■「明日への扉」公式HP <https://www.asuenotobira.jp/>



「日本骨髄バンクニュース」Vol.66（2025 年7 月発行）配信実施



7月1日(火)に「日本骨髄バンクニュースVol.66」が、Web版と紙面版の両方で発行されました。ドナー登録者の方で携帯電話番号のご登録がある方にはWeb版のURLとアクセスコードをSMS(ショートメッセージ)で7月15日(火)までに送信しました。またご寄付をくださった方には「#つなげプロジェクトオレンジ」のロゴをあしらった封筒で郵送しています。

表紙企画【HERO 'S LIFE】では、旅先で献血を続けている39歳の会社員、中村さんが登場し、血液がんの当事者でもある写真家の幡野広志さんの写真と文章で、人柄を描き出しました。提供のエピソードがなくても「何かしたい」と感じているドナー登録者さんを、適合通知を待つHEROの姿としてご紹介する企画への協力者を募集しております。下記URLよりご応募ください。

また、お近くのドナー登録者の方にぜひお声掛けください。

日本骨髄バンクニュースVol.66

■Web版 <https://www.jmdp.or.jp/bn66/>

■PDF版 https://www.jmdp.or.jp/pdf/about/material/publications/jmdp_news/news66.pdf

■HERO'S LIFE応募 https://www.jmdp.or.jp/inquiry/form/?BN_param=2

こども霞が関見学デー協力団体として厚労相より感謝状贈呈

8月7日、こども霞が関見学デー協力団体への感謝状贈呈式が厚生労働省大臣室で催され、日本骨髄バンクに感謝状が贈呈されました。「こども霞が関見学デー」は、各府省庁が連携し、省庁見学や体験活動などを通じて、こどもたちが夏休みに広く社会を知るきっかけとすることを目的に実施しており、日本骨髄バンクでは厚生労働省での開催にあたり、参加を続けて参りました。

本年度もオンライン出展し、骨髄バンクがなぜ必要なのか、バン子ちゃんの動画と共に伝える内容となっています。

■骨髄バンクのドナー登録を知ろう！

https://www.jmdp.or.jp/special/r7_kids.html



ドナー休暇制度導入、906企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在906の企業や団体、大学等が導入しています（2025年7月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave_03.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。

申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）は[こちら](#)からダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇・公欠制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）

ドナー助成制度導入、1102自治体に

「骨髄バンクを通じて骨髄または末梢血幹細胞を提供したドナーのための助成制度」が下記の自治体で導入され、全国で1102自治体となりました。（2025年7月末現在、当法人把握分）

○北海道 千歳市

○岩手県 北上市 一関市 滝沢市

○静岡県 河津町 川根本町 函南町 下田市 西伊豆町 松崎町

＊静岡県は、全35市町で助成制度が導入完了となりました＊

助成内容は各自治体により異なりますので、直接お問い合わせください。

■導入リスト https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/assistance/donor_municipality.pdf

◇ドナー助成制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー助成制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）